

バイオディーゼルNEWS

B-style
VOLUME 04



高騰する原油価格 広がる懸念 軽油価格の全国平均は、1年前と比べ13円高



原油高が続いています。供給する側が、安定供給が逼迫するのでは、という懸念や、先物への投資家の積極的な動きが背景にあると言われています。この影響で国内では、ガソリンが全国平均で1リットル当たり12.2円と10年ぶりの高値になりました。石油を原料とする食品容器なども昨秋から2~3割値上がりしているそうです。また食品の小売価格にはまだ転嫁されていないようですが、近々価格転嫁もはじまってくると思います。

石油情報センターのガソリンスタンド小売価格調査によると、レギュラーガソリンは昨年4月に全国平均で1リットル当たり10.7円だったが現在、12.2円。軽油は8.5円が9.8円に値上がりしています。

関連する記事を読んでいると、全日本トラック協会では、「トラック事業者の支出の約1割が燃料費。競争が厳しく、価格への乗せは無理だ。非常に困っている。だが対策がない」と深刻だそうです。まったく持ってそのとおりですね。



くん上昇しました。

世界的な原油の相場を作っているのは、ニューヨーク取引所で取引されている米国産標準油種のWTIです。一時、58・28ドルをつけ、初めて58ドル台に乗せた。一方、日本で消費する原油の指標である中東産ドバイ原油は、WTIから半年ほど遅れて上がり始め、1年前は30ドル台だったのが今年4月には50ドル台まで跳ね上がっています。

新日本石油など日本の石油元売り各社は原油価格の高騰を受け、1リットル当たりの卸売価格を2月から3カ月連続で計約8円値上げしました。このため、これまで小売価格への転嫁を抑えてきたガソリンスタンドも、4月に入り値上げに踏み切らざるをえなくなりました。

これまでの卸売価格の上昇分は3月25日までの1カ月間の原油価格動向に基づいています。その後も原油価格は上昇しており、卸売価格の追加値上げは避けられそうにありません。産業界や消費者が手にする最終商品への影響が本格化するの、これからのようす。

今こそ、省エネルギーに目覚めないといけません。

ブリッジウォーターのサクシーナ氏： 原油相場見通し、需要でコメント

アジア株式で約1億3000万ドル（約136億円）を運用するブリッジウォーター（香港）の社長、ブル・サクシーナ氏は原油相場見通しなどについて以下のようにコメントしている。

「個人的には原油価格は今後、非常に高くなると見ている。供給量が減少している半面、需要が増加していることから、容易に1バレル=65ドルになると思う。アジアの原油需要は向こう5年間で倍増すると見ている。カザフスタンを除いて過去35年間に、大型または重要な意味のある油田の発見がない」

「今後の鍵を握るのは米ドルだ。弱いドルは原油価格を支える。原油相場は過去4年間上昇している。油田が発見されない限り、また、早期にそれが見つからない限り、相場は今後も上昇を続けるだろう」

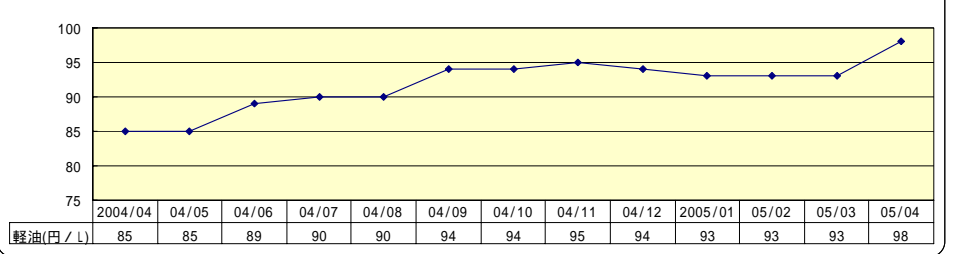
追加値上げ必至

原油価格は4月に米国の先物市場で、史上最高値の1バレル当たり58ドル台まで値上がりした後続落し、現在53ドル近辺とやや落ち着いている。それでも37ドル台だった約1年前と比べると格段と高く、年初と比較しても2.5%も値上がりした。これは異常です。

高騰の背景には二つの大きな要因があります。まず、高度経済成長を続ける中国、インドや景気が堅調な米国を中心に世界が消費する原油の量が歴史的ペースで伸びていることがあげられます。他方で産油国の余剰生産能力は限界に近付き、需要と供給が逼迫することへの懸念が価格を押し上げていることが挙げられます。

もう一つはイラクなど中東情勢の不安、投機的資金の流入など短期的な変動要因。これらが絡み合い、この1年間、原油価格はく

軽油全国平均価格の推移



BIO DIESEL NEWS バイオディーゼルニュース BIO DIESEL NEWS バイオディーゼルニュース BIO DIESEL NEWS バイオディーゼルニュース



西村啓介・ヒノクニ機代表、恩年70歳、趣味で始めたBDF事業、 大好評につき4台フル回転中

趣味の農作業中の撮影

コンパクトなEO5YS50でも4台並ぶと迫力がありますねー！！6月からさらに2台増やし合計6台に。

「本当に趣味で始めたんですよ、以前からBDFには興味があっただけ。」インタビューには笑顔で淡々と答えられますが・・・その本意はににかに？

ここ2、3ヶ月の間に2台目を導入したレンタルユーザーが6件もあります。やはり原油高の影響か？CO2削減か？需要は日々拡大しています。



新たに、下記の社会福祉法人の 方々が取組みを始めました。

- 長崎県平戸市 親愛会 たんぽぽの里
- 長崎県佐世保市 蓮華園 さくら坂
- 鳥根県八束郡 四ツ葉福祉会
- 岡山県倉敷市 倉敷夢工房
- 岡山県笠岡市 笠岡学園
- 群馬県吾妻郡 萌希の丘 ほほえみ工舎
- 愛媛県西条市 いしづち会 西条福祉園



知的障害者授産施設 明朗塾 生まれた自信と充実感！

知的障害者授産施設 明朗塾 システム管理部長 小澤 啓洋



社会福祉法人光明会が運営する知的障害者授産施設明朗塾では、平成16年11月11日に「バイオディーゼル・プラント」の稼働を開始しました。

現在明朗塾では、このバイオディーゼル精製・販売事業をBDF課と名付け3名の明朗塾利用顧客（以下顧客という）と指導員1名で活動しています。食用廃油の回収、バイオディーゼルの精製、販売のすべての工程を顧客中心で行っており、回収先や販売先のお客様とも良い関係を築いています。プラント内に掲示した、写真入りの作業工程表をみながら、くり返し作業を行ってきました。今では、廃食用油の不純物を除去する作業や、EOEYE-50に食用廃油や薬剤を投入する作業など、薬剤の割合以外は顧客のみで行えるようになりました。BDF課の顧客は、3名とも自信と充実感に満ちあふれています。今やBDF課は、花形の授産事業です。青い作業着を着て、油の臭いを残しながらさっそうと歩く姿は、みんなの憧れの的なんです。

食用廃油は、八街市内の大手スーパーマーケットをはじめとするおおよそ40の事業所から回収し、精製したバイオディーゼル燃料は、八街市クリーンセンター、佐倉消防本部をはじめとする公的機

関や八街市内の複数の事業所、農業事業者に販売しています。稼働当初の販売量は、多くとも月間1500%程度でしたが、平成17年4月の販売量は、なんと3500%でした。今や1日2バッチ（200%）の精製をしてもすぐに売れてしまいます。顧客と指導員は引きつった顔をしながらもうれしい悲鳴をあげています。

今後は、原油価格の高騰も追い風となり、まだまだ供給しきれない事業者が複数あり、飛躍的に販売量を伸ばせる可能性が充分にあるため、このうれしい悲鳴が顧客と指導員の苦情に変わる前に、県下初 EOEYE-50 の2台目の導入を決定しました。EOEYE-50の2台目導入には、新たに廃食用油の回収先や消防法への対応など幾つかの問題もありますが、この事業の拡大により新たに1~2人の顧客に経済的に自立できる就労の場を提供することが可能になるために、さらにこの事業を発展させていきたいと思っています。



最新トピックス



BAO CLUB(バイオディーゼルクラブ) 入会申込みスタート！

詳細につきましては、お問い合わせ下さい。

社会福祉法人 石巻祥心会 サンネットなごみ 『第1回宮城県自然エネルギー等・省エネルギー大賞』 すごい！やったぜ！大賞受賞！！

『第1回宮城県自然エネルギー等・省エネルギー大賞』の自然エネルギー等導入促進部門において、社会福祉法人石巻祥心会 サンネットなごみ様が、最高賞の大賞を受賞されました！おめでとうございます！！



仙台市にて行われた「脱・二酸化炭素連帯みやぎ形式フォーラム」で表彰され、施設長の穴戸義光さんは「地球に優しい取り組みをしているという評価を受けて感激です」と話していました。

